



# きりんぐみだより No.2



令和3年4月30日

きりん組担任 大川 綾子

年長組に進級して約一か月。子供たちは新しい保育室や環境に慣れ、年長組だからこそ使える大型積木で遊んだり、当番活動に取り組んだりすることを楽しんでいます。年少組の登園時の手伝いでは、最初はどのように関わったらよいか戸惑う姿も見られましたが、回を重ねる毎に期待をもって取り組めるようになりました。それぞれが関わり方を考え、身支度の仕方を教えてあげたり、年少さんが安心して検診に向かえるように声を掛け、できたことを褒めてあげたりして、優しく関わろうとする姿が多く見られました。今回の関わりを通して「幼稚園で1番年上のお兄さん・お姉さん」という自覚につながっていていると思います。今後も、生活や遊びの中で、他学年との交流を大切にしていきます。



ここにタオルとコップを  
かけようね



眼科検診のため、遊戯室まで手をつないで連れて  
行きました。不安そうな子に「こわい?」「大丈夫  
だよ」「すぐ終わるよ」と声を掛けていました。



「何のマークかな?」と名札のマークを確認  
し、「あ、あった!」「ロッカーはここだ  
よ。」と、教えてあげていました。

検診後は、年少組の保育室にある絵本を  
読んであげる姿も見られました。

## 保育室では…

「いらっしゃいませ〜!」「〇〇を作ろうよ!」と元気のいい声が保育室や廊下に響き渡っています。カラーポリ袋で作ったドレスに自分なりの模様や柄を付け、鏡の前でポーズを決めたり、舞踏会が開かれています。年中組までの経験を活かし、様々な素材を使って遊びに必要なものを作ったり、自分のイメージを実現したりすることを楽しんでいます。

初めは自分一人のイメージで進めようとしている姿も見られましたが、徐々に友達と声を掛け合ったり確認したりする様子が見られるようになってきました。また、友達がしていることに興味をもったり刺激を受けたりして、自分もやってみようとする姿も見られます。これからも、友達との関わりややってみたく感じたことを大切にしていきたいです。



年長組になって遊戯室も遊びの場の一つとなりました。

大型積木は、年長組になって使うことができるようになった遊具です。大型積木は大きくて重さもあるので、友達と力を合わせなければ安全に運ぶことはできません。「〇〇ちゃん、一緒に持って」「ここに置こうよ」など友達と声を掛け合っている様子が見られます。子どもたちは、乗り物や家などイメージした場を友達と作って遊ぶことを楽しんでいます。



友達とのつながりを感じながら遊んでいます。思いのぶつかり合いやすれ違い、一方的になったりすることも見られますが、思いを聞き合い、相手の考えや思いに気づき、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように援助しています。

## グループのみんなでこいのぼり製作♪

園庭に飾られているこいのぼりを見たりしていると…4月中旬から、園庭にこいのぼりが飾られました。学級でこいのぼりの歌を歌ったり、絵本を見たりすると「(園庭に) 大きいこいのぼりがいた!」「歌にはお母さんが出てこないけれど、あのピンクのこいのぼりはお母さんじゃないかな?」など話す姿から、よく見ていることが感じられました。そこで、自分たちくらい大きなこいのぼりを作ろう!と投げかけ、3~4人のグループの友達と力を合わせて、大きなこいのぼり作りに挑戦することにしました。

グループの友達と一つのこいのぼりを作るため、体や目の色、うろこの素材を相談しました。うろこの素材には、『レースペーパー』『梱包材(プチプチ・ネット)』『弁当カップ』『紙皿』『コーヒーフィルター』『ミラーテープ』とうろこになりそうなもの、かつ、工夫して使いたくなるような魅力的なものを設定しました。作る工程では、大きさの異なる目を分担して作ったり、しっぽを切るときに押さえたりなど、力を合わせて取り組みました。

相談したり、作業を進めたりと、一人で作るのとは違ってスムーズにいかない部分もありました。数人で決めるためには、自分の思いを言うだけでなく、友達の思いを聞いて調整することが必要になります。相手の思いが自分と違うと分かっても、自分の思いを通そうとしないまま決まらない姿も見られました。教師と一緒にそれぞれの思いを聞いたり、折り合いのつけ方を考えたりして、自分の思いを受け入れてもらう経験や、友達の思いを受け入れる経験をしながら、進めていきました。一度はうろこの素材を話し合っただけのもの、「これも付けていい?」「どうやって並べようか?」など自分なりにその素材を使用して作りたい思いを出し合いながら作っていました。できあがったときには「だいたいだいたいせいこう~!!」と友達と手を取り合い、飛び跳ねて喜ぶ姿が見られました。



## <お願い>

いつも空き箱の回収にご協力いただきありがとうございます。今回は、以下の廃材の回収にご協力をお願いいたします。

- 様々な柄や模様の布きれ
- プリンカップ
- 牛乳パック
- ティッシュ箱
- 洋服のボタン

☆牛乳パックやプリンカップなどは、よく洗い、乾かしてからお持ちください。